

2010年4月よりデジタル・ワークフローに移行します

ご関係各位

光文社 広告局
2009年10月吉日

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび、弊社発行各誌は来年4月より、純広告原稿に関してデジタル・ワークフローへの全面移行をさせていただくことといたします。弊社発行の各誌はすでにCTPによる誌面制作をしており、移行への環境は整っております。また、このご案内は先般、日本雑誌協会 広告委員会および雑誌広告デジタル送稿推進協議会において発表されました「純広告のデジタル・ワークフロー全面移行」、つまり、「ポジフィルム受け入れ終了」表明にも基づくものです。ご理解・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

【実施時期】2010年4月1日入稿分より

【対象誌】J J、CLASSY、VERY、STORY、美STORY、HERS、Mart、Gainer、女性自身、FLASH、小説宝石ほか

【入稿形態】J PDF、J2、J1、F2、F1のみ

ポジフィルム入稿受付とオフセット校正出校は3月末をもって終了します。
雑誌広告デジタル送稿推進協議会策定の各制作ルールに準拠して制作されていることをご確認ください。

J PDFは4点セット<データ、色見本(出力見本)、PDF仕様書、プリフライトレポート>、その他は3点セット<データ、色見本(出力見本)、仕様書・確認書>をまれなく入稿してください。

【出校形態】JMPAカラー準拠DDCP

【出校枚数】2枚(念校扱い)

【校正戻し】DDCPに赤字を入れる場合は、すべて制作者側の責任においてデータ修整をしてください。弊社および印刷会社ではデータの修整は行ないません。

【締め切り日程】光文社AD Websiteにてご確認ください。

<http://www3.kobunsha.com/ad>

【制作ルール】雑誌広告デジタル送稿推進協議会HPからダウンロード可能です。

<http://www.3djma.jp/>

この件に関するお問い合わせは広告管理部・海老原までお願いします。

☎03-5395-8120